

**【研究課題名】**

JCOG2502：EGFR 遺伝子変異陽性切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線同時併用療法後のオシメルチニブ療法とデュルバルマブ療法のランダム化比較第 III 相試験

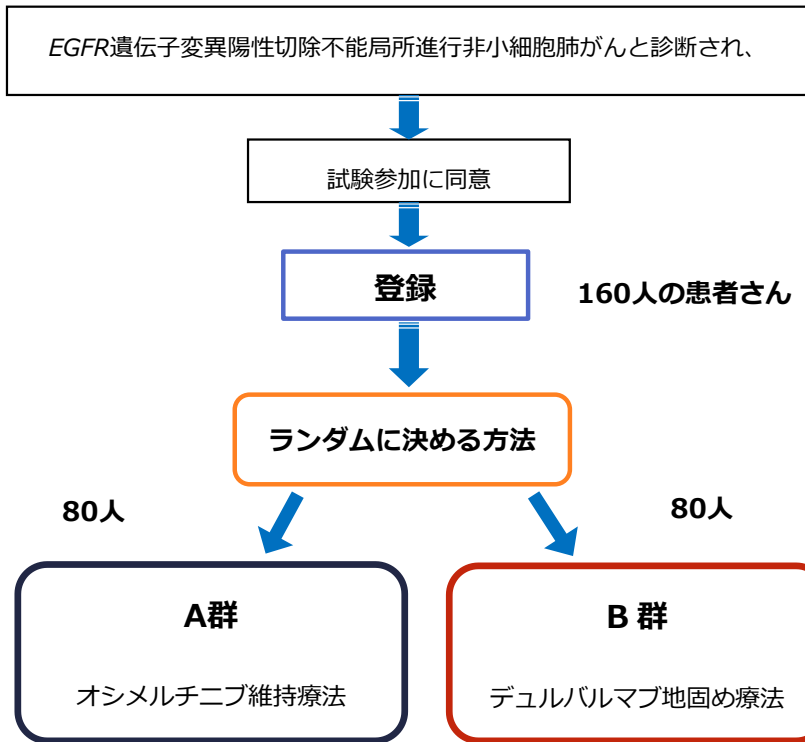
**【臨床研究実施計画番号】**

jRCT1031250864

**1. 研究の対象**

EGFR 遺伝子変異陽性 切除不能局所進行非小細胞肺癌の方

**2. 研究の概要・特色**



根治的放射線療法後に、病状の悪化が認められない非小細胞肺癌の治療として以下のいずれかの治療を行います。

- ① A 群：オシメルチニブ維持療法（病状が進行するまで継続します）
- ② B 群：デュルバルマブ地固め療法（最長1年間\_最大13コース）

※上記の2つのグループのうち、どのグループに割り当てられるのかは、コンピュータによって決められます。  
この臨床試験では、患者さんや医師が治療方法を選ぶことはできません。

**3. 研究責任医師**

診療科：呼吸器内科

氏名：笠井 尚